

Ⅲ いっしょに子育てをしましょう。

(1) 平成27年4月、開所予定の北部、西部地域子育て支援センター整備予定地を見て感じたこと

- ① 西部地域子育て支援センター
 - ・大槻小学校に隣接、大槻保育所と西部地域子育て支援センターが同一敷地内にあり正に理想的な環境と言えます。
- ② 北部地域子育て支援センター
 - ・閑静な住宅街の中にあり、眼科、子どもクリニック等の各種クリニック、薬局も周囲にあり、子どもの健康、安全にとって、とてもよい環境と言えるのでは、と思いました。
 - 移転した乙高保育所も同一敷地内に設置され、保育所、子育てサロン、子育て相談一時保育等の設置機能も充実、素晴らしいです。

(2) 現在ある東部地域子育て支援センター、並びに南部地域子育て支援センターを見学して感じたこと

- ① 東部地域子育て支援センター
 - ・子育てサロン、育児相談、子育てに関する情報の提供、一時保育等の設置機能も充実

1日平均 2～3才児を中心とした、約20組の親子の利用

保護者の悩みとしては、食事、睡眠、生活習慣、幼稚園はどこがいいのか、などとのことでした。

② 南部地域子育て支援センター

- ・安積保育所の敷地内にあり、保育所と子育て支援センターの連携がとれる点でも、とてもよいと思います。

又、すばらしい坪井所長さんがおられ、1日平均1才児～2才未満のお子さんを含めた 約17～18名が利用。

*保護者の悩みとしては、しつけ、睡眠、排せつといった、子どもの成長、発達段階についてのものが多いそうです。

欲を言えば、利用できる場所が狭く、子育てサロンとしての一室の設置から、もう少し広くして機能の充実化を図る必要があるのでは、と思いました。

お話を伺う中で、今、子育て真っ最中のお母さん方には、ある傾向がみられるということでした。

それは、知育偏重。0才児からすでに、知力を重視し、お子さんの知育のために10か所(園)以上見学をして、入園する保育所(園)を決めるとか？

社会の風潮を鑑みれば、それも無理からぬこととは思いう反面、情操教育の重要性を、もっともっと若いお母さん方に再認識していただく必要があり、そのような講座をぜひ開催していただきたいと思います。

以上、報告申し上げます。

郡山市子ども・子育て会議

委員 横山 智恵 